

何を見せるか、何で魅せるか

教育実習、しののめ祭り、教育研究会… たくさんの行事を通して成長してきた秋冬。

リズム縄跳び大会では、4年生としてどんな姿を見せることができるだろうか。願わくば、

4年生が見せるその姿がたくさんの人の心を引きつける魅力的なものになるように…

何にこだわりをもって、練習に、演技に取り組んでいこうか。



「なわとび」という運動はボール運動などと異なり、一人一人が自身の体を動かすことで完結する運動（クローズドスキル）です。だからこそ、全員が目標を具体的に共有し、心一つに取り組むことが「リズム縄跳び」では大切になってくると思います。

技の出来映えだけではありません。立ち姿や止まり方、移動の仕方、挨拶や台詞の声の出し方、表情で何が伝わるか、何を伝えるか。演技外でも、練習期間には同級生や他学年とどう関わるか、当日は他学年の演技を見た後に縦割りでどんな声をかけてあげられるか。

一つ一つを大切に、みんなで作り上げた、本当に素敵な「リズム縄跳び」の取組でした。

